

[02] 和の文化表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1522069>

出版情報：和の文化. 2, 2013-03-31. NP0法人和の文化研究会
バージョン：
権利関係：

5. 平成 24 年 9 月 28 日：和の授業（専門学校への講師提供）

開催報告：

2012 年 9 月 28 日（金）、麻生専門学校グループ 麻生外語観光&製菓専門学校 ホテル科の 2 年生 32 名の学生さんを対象に「和の授業」を行いました。

講師：NPO 法人和の文化研究会 副理事長 志村宗恭

志村講師の「和とは？」の問いかけから始まった、1 時間半の授業。「自分の国の歴史をきちんと学ぶ」そして「笑顔」の大切さを聴き、笑顔は他の国に類を見ない日本のすばらしい習慣であることを学びました。

“守・破・離”

ホテルマンとして、マニュアルを学び、経験を通して、自分の個性を出していき、一歩進んだサービスをお客様へ提供していく。最終目標は、お客様に感激を与えること。ホテルマンとしての最高のホスピタリティを提供してほしい。

“一以是貫” “一期一会”

日本に古くから伝わる格言は、ホテルマン・接客業のプロとして、とても大切な教えがたくさんあります。改めて聞くと、人生すべてに通じる教えだということを再認識しました。

全員、先生の問いかけに、目を輝かせながら、元気よく答えてくれました。

また、積極的に学ぼうとする気持ちがみえてきました。

学生さんの感想：

ホスピタリティのかたまりになります。

和の心を持ったホテルマンになります。

今から、ホテルや旅館、また全く異なる環境で接客をする仕事につく学生さんもいるでしょうが、将来の希望へ向かう学生さんの気持ちがよく見とれ、楽しみになってきました。

6. 平成 24 年 10 月 23 日・30 日：「和の婚礼講座」

／出前講座（専門学校への講師提供）

開催報告：麻生専門学校グループ 麻生外語観光&製菓専門学校 ブライダル科に、理事長 荒木正見・副理事長 飯富章宏 両講師を派遣して和の婚礼講座を行う。23 日は和の婚礼の歴史や意義などについて講義。30 日は場所を警固神社に移して結納～和の婚礼の実技指導を行う。いずれも日ごろ知らないことばかりながら、日本伝統文化においてとても重要なことだと、参加した学生の皆様が感銘してくださった。さらに今後とも可能な限りこの機会を設けたいとの学校側のご感想を頂いた。感謝申し上げます。